

# 第32回天草環境会議

## 子供たちにつなぐ天草の海山

テーマー **すすむ海・山の汚染**

日時 2015年 7月1日(土) 13:00~17:30

12日(日) 9:00~12:00

場所 苓北町コミュニティセンター

参加費 1000円



苓北火電に反対する町民の会事務所の風景

主催 天草環境会議実行委員会「はえん風」

共催 熊本学園大学水俣学研究センター

企画協力 一橋大学自然資源経済論プロジェクト

## 1日目

### 開 会

#### 開会あいさつ

- 天草環境会議代表挨拶      熊本学園大学水俣学研究センター      花田 昌宣
- 地元代表挨拶      苓北火電に反対する町民の会      田嶋 正

#### 第1部 広がり始めた石炭灰（産業廃棄物）による汚染

##### 1 苓北火力発電所における石炭灰処理の経過報告

- 海の埋め立てからエコアッシュによる埋め立てへの経過
- エコアッシュの問題点と熊本県・苓北町の見解
- 広がり始めた石炭灰処理問題

天草の自然を護る会  
野口昭信

##### 2 記念講演「水銀条約と石炭火力発電所」

- 石炭火力発電所の水銀排出問題と水銀条約
- 天草町における石炭灰処理施設建設の問題点

熊本学園大学  
中地 重晴

##### 3 記念講演「火力発電所の廃棄物問題」

- 石炭火力発電所の新增設を巡る動き
- 国内における石炭灰の処理
- 石炭灰の問題点

一橋大学  
山下 英俊

##### 4 天草町におけるエコアッシュプラント建設の動き

- エコアッシュプラント建設と埋め立て計画の概要
- 山間地におけるプラント建設の問題点

天草町  
長田 数志

##### 5 参加者からの報告

#### 第2部 すずむ海の汚染と残された自然の現状

##### 1 「生きている化石」カブトガニからみた沿岸域の環境

- 九州におけるカブトガニの生息状況  
市民や漁業者による保全の取り組み

日本カブトガニを守る会 長崎支部  
前田 耕作

##### 2 今、天草の海は？・・・残された海と壊された海

- 自然が残った羊角湾で生き延びる稀少生物たち  
羊角湾干拓事業中止により生き延びた海に生きる生物たち

天草の自然を護る会  
吉崎 和美

##### 3 各地からの報告

	場 所	町民の会事務所前広場
星空野外パーティー	時 間	18:30~
	会 費	3000円

## 2日目

### 第3部 井戸端会議：天草の自然によせる思い

#### 1 記念講演「サンショウウオをはぐくむ天草の自然」

- 天草にすむサンショウウオたち
- 天草の自然とサンショウウオへの思い

九州両性爬虫類研究会  
会  
坂本真理子

#### 2 井戸端会議：天草の自然とともに生きる女性の思い

坂本 真理子	九州両生類爬虫類研究会
田尻 和子	弁護士：苓北火電訴訟弁護団
松本 香代子	果樹農家：松本果樹園
笠井 洋子	天草・路木ダムの再検証を求める全国連絡会
石田 みどり	苓北町町会議員
田尻 雅美	熊本学園大学

まとめ

閉 会

#### 井戸端会議メンバーのプロフィール

**坂本 真理子** 九州両生爬虫類研究会事務局長

阿蘇郡西原村在住

九州両生爬虫類研究会は、両生類や爬虫類を通して急速に失われつつある自然環境の保護・啓発に努め、調査・研究に関して地域の核となる人材育成と人的ネットワークの構築を行っている。具体的な活動としては、年1回各県持ち回りでの大会・研究発表会の開催と会報発行、さらに小学校から大学まで依頼があれば出前授業なども行っている。

**田尻 和子** 田尻法律事務所

熊本市在住

熊本生まれの熊本育ち、砂漠の緑化をしたいと九州大学農学部を卒業するも、畑違いの弁護士となって早34年、苓北火電訴訟に関わっていた時は、可愛かったと言われている。現在は、若手の育成に力を入れている。

**松本 香代子** 松本果樹園

苓北町在住

苓北火電に反対する町民の会のメンバー。夫(松本繁喜)と次男ともにみかん園を先進的技術を開発して経営し、苓北みかんの市場評価を上げたことから、夫婦でマスコミに登場しています。

**笠井 洋子** 天草・路木ダムの再検証を求める全国連絡会

天草市在住

天草の素晴らしさに惹かれ住み着いてしまった人です。東京では、水問題・合成洗剤追放全国連絡協議会の役員されていた。

現在、路木ダムの反対運動の全国組織「天草・路木ダム建設の再検証を求める全国連絡会」を立ち上げ、路木ダム裁判闘争を支援し、幅広い支援活動展開するために活動している。

また、羊角湾を中心とした森・川・海の観察会やシンポ等を開催し、継続的な調査活動をめざしている。

**石田 みどり** 苓北町町会議員

塚田元町会議員の後任者として、本年1月の苓北町町会議員選挙に共産党から出馬・当選しました町内雄一の女性議員です。苓北生まれで、福祉関係の仕事していましたが、退職を機に古里天草に帰りました。 今後は、苓北町議会で、いろいろな形で頑張ることになります。

**田尻 雅美** 熊本学園大学水俣学研究センター研究助手

合志市在住

福岡県久留米市生まれ、幼少のころから熊本で育つ。子どもの頃にアフリカの飢餓問題などを知り、看護師になることを決意。1991年より2004年11月まで看護師として病院で勤務。1998年熊本学園大学社会福祉学部II部に入学し、水俣病と出会い、胎児性・小児性水俣病と障害者について研究を始めた。2005年4月より熊本学園大学水俣学研究センター研究助手として水俣病の研究を続けている。

MEMO

